



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年8月7日

上場会社名 株式会社スマサポ 上場取引所 東
 コード番号 9342 URL <http://www.sumasapo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田 慎三
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤井 裕介 (TEL) 050(1741)1119
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の業績 (2024年10月1日~2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	2,192	7.7	195	83.6	195	79.0	164	78.4
2024年9月期第3四半期	2,037	35.5	106	—	109	—	92	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	68.29	68.04
2024年9月期第3四半期	38.27	37.70

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	893	605	67.8
2024年9月期	689	441	64.0

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 605百万円 2024年9月期 441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00	—		
2025年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	12.1	200	84.5	200	77.1	168	58.3	69.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年9月期3Q	2,405,200株	2024年9月期	2,405,200株
2025年9月期3Q	43株	2024年9月期	一株
2025年9月期3Q	2,405,174株	2024年9月期3Q	2,405,200株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間における我が国経済は、訪日観光客数がコロナ禍前の水準を上回るなど、インバウンド需要の力強い回復を背景に、社会・経済活動は活性化しております。一方で、国際的な紛争の長期化や米国における関税政策の先行き不透明感に加え、国内外で企業の設備投資や調達方針に慎重さが見られるなど、不確実性の高い経済環境が継続しております。

当社が主にサービスを提供する不動産業界におきましては、入居者のライフスタイルの多様化や都心部を中心とした堅調な需要を背景に、既存物件の稼働率はおおむね安定的に推移しております。今後もインバウンド需要の持続や企業活動の回復に伴い、一定の底堅さが継続すると見込まれます。

このような状況の下、当社の主力サービスである「スマサポサンキューコール」及び入居者アプリ「totono」につきましては、引き続き高い需要を維持しております。「スマサポサンキューコール」においては、コンタクト数は前年同期比でわずかに減少したものの、案内する商材数を増やすことで顧客満足度の向上に寄与し、引き続き単価は増加傾向にあります。また、入居者アプリ「totono」においては、従来のtotono1.0に入居者対応業務のアウトソーシング機能を付加したtotono2.0の販売を推進しており、導入社数は順調に拡大しております。totono2.0では、入居者からのチャット対応業務を当社が代行する仕組みを提供しており、管理会社の業務負担を大幅に軽減する一方で、入居者にとっても迅速な対応が可能となるなど、高い利便性を実現しております（※当社による対応は運用に応じて選択可能です）。今後も、管理会社と入居者の双方にとって付加価値の高いサービスを提供すべく、totono2.0の機能拡充と導入促進に注力してまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は2,192,942千円（前年同四半期比7.7%増）、営業利益は195,560千円（前年同四半期比83.6%増）、経常利益は195,849千円（前年同四半期比79.0%増）、四半期純利益は164,238千円（前年同四半期比78.4%増）となりました。

なお、当社は不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ203,574千円増加し、893,148千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ153,975千円増加し、592,918千円となりました。これは主に、現金及び預金が118,222千円、売掛金が18,989千円、その他が14,622千円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末に比べ49,599千円増加し、300,230千円となりました。これは主に、その他が21,848千円減少した一方で、ソフトウェアが72,484千円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ39,381千円増加し、287,647千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ39,984千円増加し、283,916千円となりました。これは主に、未払法人税等が10,401千円、賞与引当金が10,711千円、その他が14,519千円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度末に比べ603千円減少し、3,731千円となりました。これは、保証履行引当金が603千円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ164,192千円増加し、605,501千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により、利益剰余金が164,238千円増加したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました「2024年9月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の内容に変更はございません。なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	285,757	403,980
売掛金	60,409	79,399
商品	15,640	19,751
その他	83,240	97,863
貸倒引当金	△6,103	△8,075
流動資産合計	438,943	592,918
固定資産		
有形固定資産	5,888	3,109
無形固定資産		
ソフトウェア	146,799	219,283
その他	36,361	14,512
無形固定資産合計	183,160	233,796
投資その他の資産	61,581	63,323
固定資産合計	250,630	300,230
資産合計	689,574	893,148
負債の部		
流動負債		
買掛金	64,099	68,451
未払法人税等	27,272	37,673
賞与引当金	32,604	43,316
その他	119,954	134,474
流動負債合計	243,931	283,916
固定負債		
保証履行引当金	2,634	2,031
資産除去債務	1,700	1,700
固定負債合計	4,334	3,731
負債合計	248,265	287,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,707	213,707
資本剰余金	203,707	203,707
利益剰余金	23,893	188,131
自己株式	—	△46
株主資本合計	441,308	605,501
純資産合計	441,308	605,501
負債純資産合計	689,574	893,148

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年10月1日 至2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年10月1日 至2025年6月30日)
売上高	2,037,022	2,192,942
売上原価	1,365,916	1,387,978
売上総利益	671,105	804,964
販売費及び一般管理費	564,564	609,403
営業利益	106,541	195,560
営業外収益		
受取配当金	2,900	—
受取手数料	189	54
償却債権取立益	58	671
その他	103	169
営業外収益合計	3,251	895
営業外費用		
支払利息	360	606
その他	6	0
営業外費用合計	366	607
経常利益	109,425	195,849
特別損失		
固定資産除却損	—	187
特別損失合計	—	187
税引前四半期純利益	109,425	195,661
法人税等	17,387	31,423
四半期純利益	92,038	164,238

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業セグメントは、不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	41,778千円	41,401千円